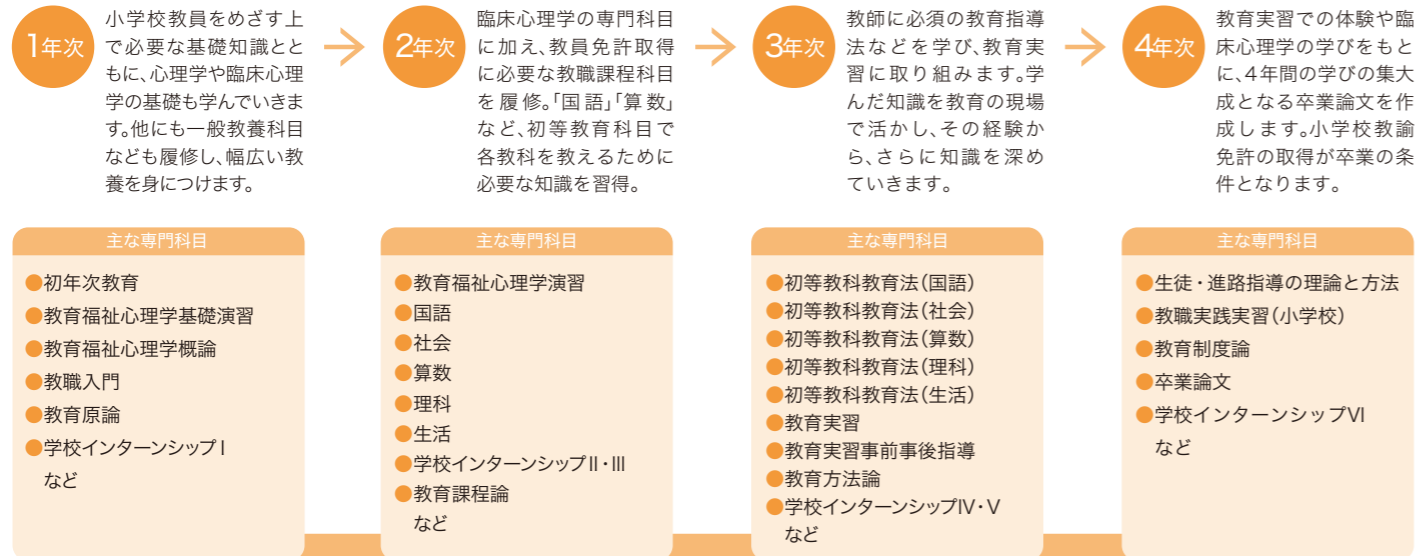


臨床心理学部 教育福祉心理学科 小学校教員養成コース

子どもと保護者のところに
寄り添える教育者をめざす。

子どものこころを深く理解して教育を実践できる小学校教員を育成。教育支援や子育て支援、障害者支援などに携わり、子どもや保護者とのかかわりについて、教育の現場で実践的に学ぶことができる機会も豊富にあります。

小学校教員をめざす人の学びのステップ



現場体験型教員養成

4年間を通した現場体験と大学での学びにより現場対応力のある教師、問題解決力のある教師を養成します。

小学校教諭としての進路

教員採用試験に合格するか、私立小学校での採用試験を経て教員として働くことができます。国語、算数、理科、生活などの教科を教えるだけでなく、子どもが抱える「こころの問題」を解決へと導いていくことができる教員が求められています。

※2018年度の科目は変更になる可能性があります。

取得できる免許・資格

- 小学校教諭免許
- 社会福祉主事任用資格
- 臨床心理士
(資格試験を受けるには、大学院を修了する必要があります。)

TOPICS

教員免許の取得を支援する「サポートセンター」で専任教員が丁寧に指導。



小学校教員をめざす人へのサポート

校長、教育委員会人事主事の経験をもつ教職アドバイザーが教員採用試験に関する情報提供や個別相談に応じ、教師になるためのさまざまなサポートを積極的に行います。集団討論・面接など、実際の教員採用試験に近い状況で模擬演習を行える無料講座を開講しているほか、学校ボランティア・学校インターンシップ・教育実習などの実習のサポートを行います。

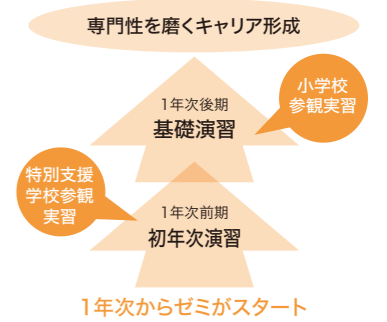
小学校教員養成コースの学びのポイント 学生VOICE



教育福祉心理学科
高橋 悠馬さん
滋賀県立米原高校出身

1年次からゼミがスタート

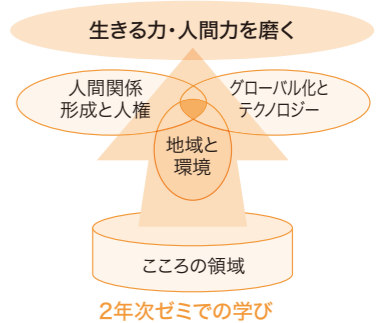
入学したばかりの頃はどんな風に学べばいいのかわからない不安もあるかもしれませんが、大丈夫です！1年次から始まるゼミでは、小学校教員をめざす上で必要な教育の基本的な知識を段階的に習得できる環境があり安心です。また、教職関連科目の授業では、小学校教員の仕事の基本である授業と学級運営について、教育現場での経験豊富な先生から実践的な教育技術を丁寧に指導してもらえます。こうした授業で学んだ知識を、学校現場での演習を通して深め、教育現場に求められる指導力を磨いています。



教育福祉心理学科
森脇 悠さん
大阪府立寝屋川高校出身

2 子どもの気持ちに寄り添える教員をめざす

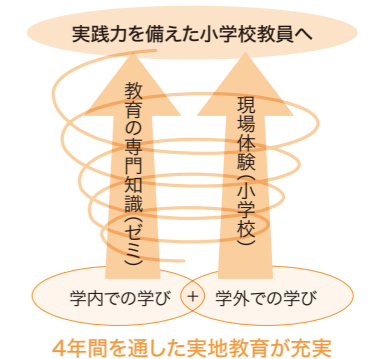
小学校は国語や算数などの勉強をするだけでなく、コミュニケーションの取り方や自分の気持ちの表現の仕方などを学ぶ場でもあると思います。私は、そうした子どもの「こころ」に寄り添い、成長を支える小学校教員になりたいと思い、心理学と教育を学ぶ教育福祉心理学科を選びました。「こころの領域」の学びをベースとして、教育現場で教員として活躍してこられた先生方から豊富な知識と経験を学ぶことができる小学校教員養成コースは、夢をめざす最高の環境です。



教育福祉心理学科
川口 希さん
大阪府立牧野高校出身

3 4年間を通した実地教育

1年次から教育現場に足を運んで学べる実習がスタートします。1年次では、普段の小学校の様子を見学する「学校参観実習」があり、学校の先生とお話を伺うなかで小学校教員をめざす気持ちが高まりました。また、1年次から始まる「学校インターンシップ」では、放課後の学習サポートを行い、子どもたちとの関わり方を現場で学ぶことができました。さらに、京都文教大学と連携する小学校での「学校ボランティア」にも参加。実践的に学べる環境を最大限に活用しています。大学の授業での学びと現場体験を積み重ね、実践力を備えた小学校教員をめざしています。



[現地実習例]

1年次	2年次	3年次	4年次
・学校参観実習	・学校インターンシップ(必修)	・教育実習	・教職実践演習(小学校)
	・学校インターンシップ		

●授業Pick up

●学校インターンシップ

教育現場での体験を共有し合い、指導や支援の技術を磨きます。

2年次に全員が教育現場での実習に取り組みます。そこでの体験をゼミ形式の授業で報告し合い、やりがいや悩みを共有することで、教職への意欲をさらに高めていきます。また、教育現場での経験が豊富な教員の指導のもと、教育課題に対する実践力を磨きます。

